観光は平和へのパスポート
国連世界観光年宣言

JHSたより

平成21年6月1日（19,000部） 発行
2009.6 Vol.36

学校法人 日本ホテル学院
発行所／専門学校 日本ホテルスクール
財団法人 日本ホテル教育センター
〒164-0003 東京都中野区東中野3丁目15番14号 TEL.03-3460-8231(代)
http://www.jhs.ac.jp http://www.jec-jp.org/ FAX.03-3460-8584

学校法人日本ホテル学院の設立

～2009年4月1日 東京都知事認可～
学校名は 専門学校日本ホテルスクールのまま

都庁にて、小笠原私学部長より認可証を受ける石塚校長

1976年以来、本校は、財団法人立の専門学校として運営されてきましたが、規模の拡大及び機能の多様化に伴い、学校と財団の機能を分離して、更にそれぞれの事業効率を高めるため、ホテル学校は新設の学校法人日本ホテル学院が運営し、業界に向けての公益事業は、従来通り、財団法人日本ホテル教育センターが遂行することになりました。

本校は、1971年、株式会社プリンスホテルの「プリンスホテルスクール」として創立されて1972年に開校、1976年、運輸大臣（現観光庁長官）許可の財団法人日本ホテル教育センター設立と同時に、同財団に継承されて「日本ホテルスクール」に改名、更に1987年、東京都知事認可を受けてから「専門学校日本ホテルスクール」へと改名して発展してまいりました。今年で創立38年目を迎えております。

今後、両法人は、学校教育法、私立学校法に基づく学校法人、民法に基づく財団法人として、それぞれ独立した経営主体になりますが、強いパートナーシップを基軸に、相互協力の関係を継続していく方針です。

校名は、専門学校日本ホテルスクールのままで、学校教育法の趣旨に則り、内容充実に向けて行きますので、在校生、卒業生をはじめ関係者の皆様の更なるご支援をお願いいたします。

2009年４月１日　学校法人日本ホテル学院　第1回理事・評議員会　於 ロイヤルパークホテル

ＪＨＳ学生会館を新設

校長　石塚　勉

これまで、学生の都会生活を経済的に支援するため、ホテルの協力を得て、働きながらホテル所有の寮に住まわせてもらい通学する、いわゆる「ホテル研修生制度」を設けてきましたが、施設の老朽化などにより、社員寮を廃止する傾向が一部でてきました。まだ多くの学生がお世話になっていますが、こうした居住施設を補完するため、学生への福利厚生の一環として、4月1日から入居できるように、小規模ながらも女性専用のＪＨＳ学生会館を浦安市に新設しました。

ＪＨＳ学生会館は、地下鉄東西線浦安駅より徒歩６分、ＪＨＳまでの通学時間が、浦安～落合32分（快速利用）、計約40分、都会生活では恵まれた所にあります。敷地面積 282坪、地上6階、全78室（平均22㎡／室）、駐輪場78台、駐車場２台、コミュニティホール1室の規模。バストイレ付の個室で、室内備品として、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、エアコン、洗濯機、ベッド、机、椅子等々を配置しました。ちょっと学生には贅沢かもしれません。

全ての入寮希望者に対応できる規模ではありませんが、こうした学生会館を活用することで、月額家賃も38,000円（入居保証金、管理費、水道光熱費別）と都会生活では比較的低廉にしていますので、学生生活への利便性、経済性への支援の一つになればと考えています。

完成したJHS学生会館の全景

新校舎：アネックスが完成

～落合駅１番出口横に７階建校舎・駐輪場も設置～

東西線落合駅１番出口を出た所に、教育環境整備の一環として141.79㎡の土地を確保、アネックスを新設しました。新校舎は、総延べ床面積514.74㎡、７階建て：１Ｆロビーホール、２Ｆ～３Ｆ事務所、４Ｆ～７Ｆ小教室４の規模で、３月26日竣工式が行われました。更に、学生の自転車通学を可能にするため、隣接地に86.74㎡の土地を確保、30台の駐輪場を設け、５月15日完成しました。

１階ロビーラウンジ

４階～７階の教室

アネックス全景

“JHS学生会館”浦安市に新設

～６階建：78室の個室タイプ、東西線で32分～

浦安市に新設された、ＪＨＳ学生会館は地下鉄東西線浦安駅より徒歩６分、浦安～落合32分(快速利用)で通学出来る所にあり、敷地面積932.00㎡、地上６階、全78室（平均22㎡／室）、バストイレ付の個室で、室内備品として、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、エアコン、洗濯機、ベッド、机、椅子等々が備えられています。また、駐輪場78台、駐車場２台、コミュニティホール１室が設置された女子専用の学生寮です。

竣工式風景

室内（勉強机、ベッド）

室内（キッチン）

学生会館の玄関ホール

厳かに竣工式

コミュニティホール

竣工式に列席した皆さん

学校法人日本ホテル学院
― 役 員 一 覧 ―

（五十音順・敬称略）（2009年４月１日現在）

名誉学院長	丹羽　晟	日本空港ビルデング㈱	顧問
【理事】	（7名）		
学院長	中村　裕	㈳日本ホテル協会	会長
理事長	石塚　勉	専門学校日本ホテルスクール	校長
	大塚　陸毅	東日本旅客鉄道㈱	取締役会長
	勝俣　伸	富士屋ホテル㈱	代表取締役社長
	津田　暁夫	㈱なだ万	代表取締役会長
	中村　徹	㈳日本観光協会	会長
	渡辺　幸弘	㈱プリンスホテル	代表取締役社長
【監事】	（2名）		
	山口　祐司	コーネル大学 ホテル経営学部 同窓会	東京支部長
	横田　高弘	横田税務会計事務所	所長
【評議員】	（15名）		
	赤澤　儀一	専門学校日本ホテルスクール	同窓会副会長
	大谷　和彦	㈱ニューオータニ	代表取締役社長
	小笠原敬承斎	小笠原流礼法宗家	
	片岡　衛	専門学校日本ホテルスクール	校務部長
	勝俣　伸	富士屋ホテル㈱	代表取締役社長
	加藤　喜広	専門学校日本ホテルスクール	広報部長
	兼高かおる	旅行評論家	
	河上　昭男	㈱大都会本館	取締役相談役
	小林　信次	㈱西武ライオンズ	代表取締役社長
	黒須健二朗	専門学校日本ホテルスクール	教育部長
	塩月弥栄子	㈳日本ブライダル事業振興協会	会長
	中島宣由紀	専門学校日本ホテルスクール	同窓会会長
	平塚　武	㈳国際観光日本レストラン協会	専務理事
	松井　幹雄	㈱ホテルオークラ	代表取締役会長
	渡辺　幸弘	㈱プリンスホテル	代表取締役社長

JHS学生会館ネームプレート

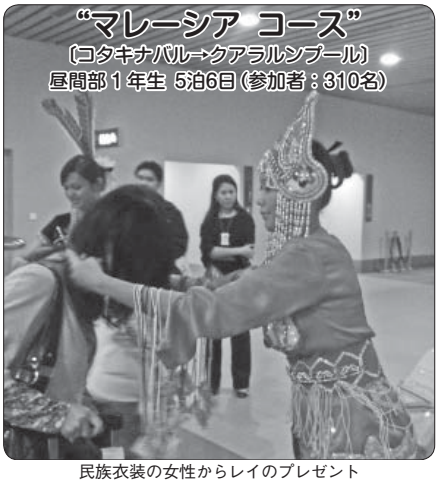
“全員参加の海外研修旅行”

1年昼間部：マレーシア コタキナバルへ10周年 現地で歓迎セレモニー
～887名が7カ国10都市を訪問、見聞を広める～

恒例の全員参加による海外研修旅行が、昨年12月12日から今年の2月21日にわたり行われ、アメリカ、ヨーロッパ、アジアなど7か国、10都市に887名が7コースに分かれて参加しました。

なお、1年昼間部のマレーシアのコタキナバルコースは、1998年から今年で10周年を迎えたことで、現地の観光協会、宿泊先のラサリアリゾートなどから盛大な歓迎をうけ、コタキナバル空港では民族衣装の女性から、一人ひとりに貝殻のレイを掛けてもらうなど想い出に残る研修旅行になりました。

コタキナバルの海岸、記念の横断幕を持って！


“マレーシア コース”
〔コタキナバル→クアラルンプール〕
昼間部1年生 5泊6日（参加者：310名）
民族衣装の女性からレイのプレゼント

“マレーシア クアラルンプール コース”
〔クアラルンプール〕
夜間部1年生 3泊5日（参加者：145名）
モスクの中でにわか回教徒？

“アメリカ コース”
〔ラスベガス→ロスカボス→ロサンゼルス〕
昼間部2年生 9泊11日（参加者：170名）
ロスカボスでサンセットクルーズ

“ヨーロッパ コース”
〔ミラノ→ジュネーブ→パリ〕
昼間部2年生 9泊11日（参加者：75名）
モンブランを目指して出発

“グアム コース”
〔グアム〕
夜間部2年生 4泊6日（参加者：65名）
グアムの海岸で！

“パリ コース”
〔パリ〕
夜間部2年生 4泊6日（参加者：86名）
憧れのベルサイユ宮殿

“メルボルン コース”
〔メルボルン短期留学〕
昼間部2年生 4週間（参加者：36名）
ホストファミリーとご対面

“2009年度 就職戦線始まる” 内定目指して頑張ろう！

2008年度の就職状況は、上半期は例年通りに推移したものの、下半期は厳しさの増す経済状況の余波を受け追加募集もほとんどなく、未決定の学生の就職活動は3月まで続きました。開校以来、初めて1名が内定を獲得できず、現在も就職活動を継続しています。なお、ブライダル科においては実績が業界に浸透しつつあり、過去に求人のなかった企業からの内定が増加しました。

今年度は、世界的な経済不況の中で日本経済も同様な状況下にあり、ホテル・ブライダル業界においても例外ではなく、数社から方針の未決定、採用見送り等との連絡をいただいており、こうした年初の動向から察しますと、過去38年、例を見ない非常に厳しい状況が予想されます。

後列左から、川辺先生、小野先生
前列左から、安本先生、片岡先生、神保先生

こうした状況に対応するため、例年以上に各企業の情報収集に一層努め、学生と教職員が一丸となって100%内定獲得を目指したいと思います。

「2008年度の主な就職先」

帝国ホテル	16名
シャングリ・ラホテル東京	15名
富士屋ホテル	11名
セレス千代田	9名
*㈱ミリアルリゾートホテルズ	8名
東武ホテルマネジメント	8名
ウェスティンホテル東京	7名
*日本ホテル㈱	7名
横浜ロイヤルパークホテル	7名
パークハイアット東京	6名
ホテルニューオータニ東京	6名
京王プラザホテル	6名

*日本ホテル㈱
ホテルメトロポリタン、ホテルメトロポリタンエドモント、ホテルメトロポリタン丸の内、東京ステーションホテルなどのJR東日本のホテル運営会社

*㈱ミリアルリゾートホテルズ
ディズニーアンバサダーホテル、東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ、東京ディズニーランドホテルなどの運営会社

“2009年度” 第38期生 入学式典を挙行

～全国から474名が希望を抱いて入学～

2009年度、第38期生の入学式典が４月３日「なかのZero大ホール」において盛大に挙行されました。当日は、真新しいスーツに身を包んだ474名の新入生が、多数のご来賓、教職員、そして約300名の保護者の皆様方の見守る中で式典に臨みました。

式典は中村 裕学院長、石塚 勉校長の式辞に続いて、ご来賓を代表して、コーネル大学同窓会 東京支部長の山口 祐司様より激励のお言葉を頂戴しました。

新入生代表の言葉　福田 恵さん

新しいスーツ姿で式典に臨む新入生

また、各ホテル、シアトル校、メルボルン校などから多数の祝電が披露されました。そして、在校生を代表して、鶴岡 祐輔君、留学生の楊 俊娟さんの歓迎の言葉に続いて、新入生代表 福田 恵さんの将来を見据えた力強い“入学の言葉”をもって無事終了しました。

外国人留学生も26名入学
～韓国、台湾、中国、インドネシアから～

今年も26名の外国人留学生の皆さん（韓国14名、台湾８名、中国３名、インドネシア１名）が入学して来ました。言葉や風俗習慣が異なる日本での生活は大変なことだと思いますが、健康に気をつけて頑張ってください。

１日も早く日本ホテルスクールの生活に慣れるよう、教職員そして同級生の皆さんの暖かい支援をお願いします。

希望を胸に外国人留学生の皆さん

第8回 スマイルフォトコンテスト
最優秀賞に磯野 美奈子さん ～夏の仲間にありがとう～

磯野さんの「最優秀作品」

2009年度入学者を対象に実施された、第8回“スマイルフォトコンテスト”の表彰式が、４月３日の入学式の際に行われました。応募作品多数の中から、磯野美奈子さんの“夏の仲間にありがとう”が最優秀賞に選ばれ、賞状と副賞として“ホテルグランパシフィック LE DAIBA”のツインルームペア宿泊券が贈られました。なお、入賞した皆さんは次のとおりでした。

最優秀賞	磯野 美奈子さん 東京都立：江戸川高等学校卒 題名「夏の仲間にありがとう」
優 秀 賞	佐藤 秋野さん 東京都立：富士森高等学校卒 題名「ごちそうさまでした」
優 秀 賞	手塚 美穂さん 佐々木千鶴さん 神奈川県立：新栄高等学校卒 題名「夢にときめけ！ 明日にきらめけ！」
佳　作	小森 由香さん 栃木県立：宇都宮中央女子高等学校卒 題名「ファッションショー」
佳　作	吾妻　樹君 福島県立：あさか開成高等学校卒 題名「国境なき球技大会」
佳　作	谷津 友規さん 埼玉県立：熊谷西高等学校卒 題名「年越しそば」

受賞者の皆さん、左から、佐藤さん、磯野さん、谷津さん、手塚さん、佐々木さん、吾妻君、小森さん

38期生の皆さん！“一緒に頑張りましょう”
～私たち15名が１年担任です～

後列左から、藤原先生、下田先生、武内先生、川辺先生
前列左から、樋上先生、江口先生、神保先生

一年担任団	A 斉藤　彰	E 島田　雅輝	H 藤原　弘一
	B 山本　浩子	F 武内　悟	I 吉岡　康子
	C 神保　江津子	L 江口　幸	K 川辺　修
	D 下田　憲司	G 村瀬　孝	
	(副担任：A 名嘉原安智 D 樋上 奈未 E 川上 忠道 F 井口 恵子)		

後列左から、齋藤先生、島田先生、村瀬先生
前列左から、山本先生、吉岡先生

昼夜間部一緒に 絆が深まった一日！ ～恒例のボウリング大会開催～

４月30日、１年生恒例のボウリング大会が、品川プリンスホテル アネックスタワーで盛大に開催されました。入学して間もない時期の行事でしたが、全員参加で行われた大会は友情の絆が深まった一日となりました。大会は１年生昼夜間部11クラスが、混合で午前の部、午後の部に分かれて行われ、１人２ゲームの合計得点により、男女別の個人戦とクラスの上位10名の合計得点によるクラス対抗戦で競い合いました。成績は次の通りでした。

楽しい！楽しい！一日でした！

○午前の部（C／D／F／L／H／K）

[団体戦]		[個人戦]（男子）		[個人戦]（女子）	
1位：Fクラス	2473点	1位：F 丸山真司	361点	1位：C 柳澤なつみ	270点
2位：Hクラス	2430点	2位：K 大石　賢	330点	2位：C 黄　思顕	265点
3位：Cクラス	2349点				

○午後の部（A／B／E／G／I）

[団体戦]		[個人戦]（男子）		[個人戦]（女子）	
1位：Eクラス	2568点	1位：E 成田和樹	312点	1位：I 宮古朋実	296点
2位：Bクラス	2468点	2位：I 阿部直樹	305点	2位：E 川目亜海	294点
3位：Iクラス	2465点				

＊個人戦：同点の場合は２ゲームの内、ハイスコアの者を上位とする。

～ＪＨＳ同窓会便り～

第36回　卒業式典を挙行！
～同窓会へ437名が入会　総数8900名に～

３月10日、第36期生の卒業式典が、ホテルグランパシフィックLE DAIBAにおいて盛大に挙行されました。当日は、業界各方面から多数ご来賓のご臨席を賜り、350名に及ぶ保護者の皆様方、教職員の見守る中で卒業証書が授与されました。
中村 裕会長、石塚 勉校長の式辞に続いてご来賓を代表して、エミレーツホテルズ＆リゾーツ、シニアセールスエグゼクティブ斉藤 令子様からご祝辞を頂戴いたしました。そして、在校生代表 乙部 彩佳さんの送辞、伊藤 康太君、留学生 李 基善さんの答辞をもって無事に終了いたしました。
また、卒業パーティでは、軽音楽同好会メンバーに先生方も加わり軽快な音楽を披露、卒業パーティに華を添え、卒業生437名の皆さんの喜びに満ち溢れた門出を祝いました。

石塚 勉校長の式辞

喜び一杯、和服姿も艶やかに！

第31回 JHS同窓大学　広島県尾道市で開催
～広島、島根、山口から卒業生が参加～

２月27日、第31回JHS同窓大学が、広島県尾道市「リゾートホテル ベラビスタ境ガ浜」で開催されました。当日は、広島、島根、山口から卒業生が集い、先生方を加えて12名が参加しました。
今回の学長役には'74年卒の、内田晃市氏（同窓会中国支部長：湯宿草庵代表）、教授役には、'89年卒、亘 謙一氏（リゾートホテル ベラビスタ境ガ浜社長執行役員）が務め、尾道の観光概要などの紹介があり有意義な勉強会となりました。
なお、ＪＨＳ同窓大学は'97年度からスタートし、全国17都市で開催、延べ510名の卒業生が参加しています。

同窓大学に参加した皆さん

第7回 "JHSソムリエクラブの会合"
～「キャーヴ・ド・ひらまつ」で開催～

２月18日、"JHSソムリエクラブ"の第７回の集いが、ひらまつグループの「キャーヴ・ド・ひらまつ」において開催されました。当日は、料飲関係に勤務する卒業生、JHSの先生方など18名が参加しました。
このレストランは、JHSソムリエクラブ理事の高橋 達郎氏（'96年卒）が支配人を務めており、現在３名のJHS卒業生が活躍しています。会合では館内のテラスチャペルなどの施設を見学、フランス料理のコースと、高橋支配人がセレクトしたフランス買付けのワイン「マリアージュ」を楽しむなど、親交を深める有意義な一時を過ごしました。

「キャーヴ・ド・ひらまつ」にて、参加の皆さん

「JHSソムリエクラブ」のお問い合わせ先：事務局長、川上忠道（JHS教職員：1983年卒）

JHSソムリエクラブ 吉田会長
レストラン"L' Atlas"を神楽坂にオープン

JHSソムリエクラブの吉田 誠会長（'90年卒）が田辺 猛氏（シェフ）と共同で、神楽坂にフレンチレストラン"L' Atlas"を新規オープンいたしました。2008年度版「ミシュランガイドブック」で１ツ星を獲得した"ラ・トゥーエル"からの独立したものです。木の温もり溢れるダイニングルームで本格的なフランス料理と吉田氏がセレクトする美味しいワインが楽しめる、これからがとても楽しみな素敵なレストランです。
2008年12月20日
オープン
TEL：
03-5228-5933
www.latlas.jp

新しいお店の前で、
左、吉田さんと川上先生

卒業生6名が大活躍
～新規開業のレストランで～

左から、吉澤さん、室本さん、浅田さん

青山のランドマークAOに新規開業した"TWO ROOMS GRILL/BAR"でレストランマネージャーとして浅田 資継さん（'97年卒：JHSソムリエクラブ理事）、スタッフに渡部 慶一郎さん（'05年卒）、吉澤 康史さん（'07年卒）、室本 祐里さん（'05年卒）など６名のJHS卒業生が大活躍しています。２つの空間がガラスのブリッジで結ばれた、GRILL & BARはモダンな空間で、四季折々の旬な食材と、世界中から厳選した1800本のワインが常備されております。
（2009年３月29日オープン）
www.tworooms.jp

左：小沢 一平さん（'00年卒）、右：永吉 孝之さん（'97年卒）

財団ニュース

“観光庁長官を講師に招聘”
～日本旅館国際女将会3月定例会開催～

3月12日、本校において「日本旅館国際女将会」3月定例会及び学習会を開催、全国から会員、関係者26名が出席しました。学習会では昨年観光庁が国土交通省の外局として発足したのを契機に講師として、本保 芳明観光庁長官をお招きして日本の観光行政や、新生した観光庁の現状及び展望について講演をいただきました。
ご参加の方々からも、熱心に真剣な質問が出るなど実りのある学習会となりました。また、懇親会がシンガポール・シーフード・リパブリック（品川）で行われ、ここでも大きな話題として語り合われました。

本保芳明観光庁長官の講演

日本旅館国際女将会会員と関係者の皆さん

“ホテル産業経営塾”日本で唯一のホテル管理者育成スクール
～新塾長に田中 勝氏が就任 第９期生22名が入塾～

財団法人日本ホテル教育センターが主催し、社団法人日本ホテル協会が後援する「ホテル産業経営塾」第９期生の入塾式典が、田中 勝新塾長のもと、５月８日（金）に22名の新塾生を迎えて開催されました。

開講以来、塾長を務めてきた春口 和彦氏は2009年３月をもって塾長を退任し特別顧問に就任、塾長のポジションをこれまで副塾長だった田中 勝氏（現㈱MT J－ホスピタリティ 代表取締役、元 ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル 総支配人）にバトンタッチしました。

当経営塾は、これまでの８年間で217名の卒塾生を業界に輩出しました。卒塾生の中には、卒塾後、総支配人に就任した塾生、ホテルコンサルティング会社のキーマネジメントに転身した塾生、ホテルの再生を成し遂げた塾生、複数のホテルの売り上げを管理するレベニューディレクターに就任した塾生等々、既に各分野で日本のホテル業界の中枢に参画しつつあります。

田中 勝塾長のもと新体制で始動する経営塾は、管理者教育の質的向上もさることながら、217名を数える卒塾生ネットワークの活用に力点を置き、ホテル業界を活性化していく事が期待されています。

田中 勝 新塾長のあいさつ

～JHS掲示板～
…新任先生紹介… 新しく2人の先生が着任されました。

○井口 恵子（いぐち けいこ）
出 身 地：長野県岡谷市
趣　　味：読書・音楽鑑賞
ひとこと：笑顔の絶えない学校です。皆さんと楽しく一緒に学んで行きたいと思います
校　　務：システム室、1年Fクラス副担任

○名嘉原 安智（なかはら やすとも）
出 身 地：沖縄県那覇市
趣　　味：アクセサリ鑑賞（作成）美味いもの食べ歩き
ひとこと：新しいことに取り組んで、一緒に成長して行きましょう
校　　務：システム室、1年Aクラス副担任

左、井口先生と名嘉原先生

トピックス

中国牡丹江大学と協定書調印
～これからの産業を担う人材育成を実学教育からで合意～

５月18日、ホテルパシフィック東京で、中国黒龍江省牡丹江市人民政府の主催で、日本企業・学校・自治体等の関係者約450名が招待され、「経済・観光説明会＆交流会」が開催されました。中国の東北部開発の中核都市にある牡丹江大学では、実学教育を志向しており、昨年の寧安冨士職業学校との連携、同大学林学長の来校等に続き、本校との連携を希望していることから、今回、「経済・観光説明会」の会場にて、調印式が行われたものです。

左、石塚 勉校長と王 樹印書記

シェーヌ・ド・ロティスール
～総会、理事会、認証式開催～

２月26日、「シェーヌ・ド・ロティスール」関東支部の理事会、総会、認証式がホテルニューオータニで開催され約60名の料理愛好家が集い、本校からも石塚 勉校長が参加しました。
同会は1248年、Louis13世の時代に結成され、フランス皇室からも公認されフランスに本部を置く組織です。1950年以降、73カ国25000人が会員となり、食文化の発展に寄与することを目的として国際的に発展してきました。
日本では東北支部、関東支部、九州支部の三支部があり、ホテルやレストランのシェフをはじめ食文化に関心のある人達を中心に約500名が会員となり、世界的な情報交換の場となっています。

後列左、石塚 勉校長

編・集・後・記

「JHSたより」36号をお届けいたします。
今号は、1面～2面に「学校法人日本ホテル学院」の設立、学生会館・アネックス新設を、３～４面に38期生の入学式典の模様や各種行事など、５面に同窓会便り、そして、６面には財団の記事を掲載いたしましたのでご覧ください。
なお、次号は10月上旬発刊の予定です。記事や写真など担当までお寄せ頂ければ幸いです。
（編集担当：JHS 宇都宮　護）
連絡先：03-3360-8231 utsunomiya@jhs.ac.jp